

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)

定点当たり11.46人の報告があり、増加が続いています。
広島県は、第29週に呉市及び福山市保健所管内の報告が医療ひっ迫警報開始基準値(定点当たり13)以上となったため、7月25日、県内に「新型コロナ医療ひっ迫警報」を発令しました。
手洗い、換気、マスク着用推奨場面(医療機関や高齢者施設等の訪問時)でのマスク着用、発熱等の体調不良時は外出を控えるなどの感染予防対策を徹底しましょう。

2 手足口病

定点当たり25.27人の報告があり、多い状況が続いています。

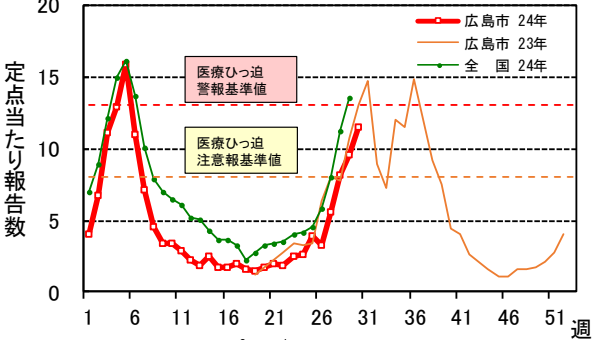
3 マイコプラズマ肺炎

定点当たり2.57人の報告があり、大きく増加しています。
マイコプラズマ肺炎は、長引く咳が特徴で、感染経路は飛沫感染と接触感染です。手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

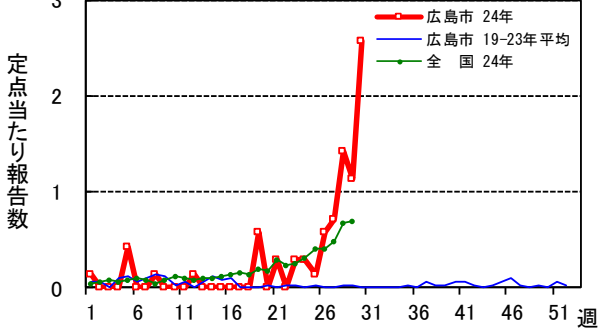
4 RSウイルス感染症

定点当たり1.86人の報告があり、増加が続いています。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行状況



マイコプラズマ肺炎の流行状況



■ 定点把握感染症報告状況 (週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間 平均（注）	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間 平均（注）	発生記号
インフル	インフルエンザ	7	0.20	0.24		小児科	ヘルパンギーナ	22	1.00	1.26	→
	新型コロナ （COVID－19）	401	11.46				流行性耳下腺炎	1	0.05	0.03	
小児科	RSウイルス 感染症	41	1.86	2.84		眼科	急性出血性 結膜炎	－	－	－	
	咽頭結膜熱	7	0.32	0.29			流行性角結膜炎	2	0.25	0.38	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	39	1.77	1.05	→	基幹	細菌性髄膜炎	－	－	－	
	感染性胃腸炎	40	1.82	2.94	↓		無菌性髄膜炎	－	－	－	
	水痘	4	0.18	0.16			マイコプラズマ 肺炎	18	2.57	－	↑
	手足口病	556	25.27	3.13	→		クラミジア肺炎 （オウム病を除く）	－	－	－	
	伝染性紅斑	－	－	0.09			感染性胃腸炎 （ロタウイルス）	1	0.14	－	
	突発性発しん	6	0.27	0.30							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数 (小児科定点を含む)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均 (定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	67	20歳代・推定感染地域: 国外・2人
4	レジオネラ症	1	14	70歳代
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	16	60歳代
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	10歳未満
5	梅毒	6	92	20歳代・3人、40歳代・推定感染地域: 国外・1人、50歳代・2人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	(C O V I D - 19) 新 型 コ ロ ナ 感 染 症	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎	(感 染 性 胃 腸 炎 ロ タ ウ イ ル ス)
報告数	第26週	5	115	12	23	45	100	5	348	1	10	25	-	-	6	-	1	4	-	-
	第27週	5	195	18	18	49	100	4	568	1	6	37	-	-	5	-	-	5	-	1
	第28週	5	286	19	5	53	72	1	584	1	9	21	1	-	3	-	-	10	-	-
	第29週	8	336	30	7	37	80	1	562	-	5	20	-	-	2	-	-	8	-	-
	第30週	7	401	41	7	39	40	4	556	-	6	22	1	-	2	-	-	18	-	1
定点 当 た り	第26週	0.14	3.29	0.55	1.05	2.05	4.55	0.23	15.82	0.05	0.45	1.14	-	-	0.75	-	0.14	0.57	-	-
	第27週	0.14	5.57	0.82	0.82	2.23	4.55	0.18	25.82	0.05	0.27	1.68	-	-	0.63	-	-	0.71	-	0.14
	第28週	0.14	8.17	0.86	0.23	2.41	3.27	0.05	26.55	0.05	0.41	0.95	0.05	-	0.38	-	-	1.43	-	-
	第29週	0.23	9.60	1.36	0.32	1.68	3.64	0.05	25.55	-	0.23	0.91	-	-	0.25	-	-	1.14	-	-
	第30週	0.20	11.46	1.86	0.32	1.77	1.82	0.18	25.27	-	0.27	1.00	0.05	-	0.25	-	-	2.57	-	0.14
全国	第28週	0.33	11.25	1.85	0.60	3.00	3.71	0.20	13.37	0.09	0.29	2.42	0.06	0.03	0.55	0.02	0.03	0.67	-	0.01
	第29週	0.37	13.62	1.68	0.50	2.39	2.89	0.17	11.72	0.12	0.26	1.95	0.04	0.02	0.46	0.03	0.03	0.70	-	0.01

【参考】 海外に行く場合は、感染症予防も忘れずに！

夏季休暇には人の移動が増加し、海外に渡航される方も多くなることが予想されます。海外では、日本で感染しないような感染症にかかることがあります。安全で快適に旅行し、帰国できるよう、感染症予防を心がけましょう。

◆ 渡航前には

渡航先で流行している感染症の情報を事前に入手し、ワクチン接種など、注意すべき事柄を確認しましょう。

◆ 帰国時・帰宅後に体調が悪くなったら

空港や港に設置されている検疫所では、渡航者の健康相談を受け付けています。帰国時に発熱や下痢、具合が悪いなど体調に不安がある場合は、他の人への感染を予防するためにも検疫官に相談しましょう。

また、感染症には潜伏期間が長いものもあり、帰国後しばらくしてから症状が現れることがあります。その場合は速やかに医療機関を受診し、渡航先、滞在期間などの情報を伝えましょう。ただし、エボラ出血熱や中東呼吸器症候群などが疑われる場合は、受診する前に最寄りの保健センターにご相談ください。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

海外に行く場合は、感染症予防も忘れずに！（広島市）

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/2982.html>



海外へ渡航される皆様へ（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html



厚生労働省検疫所(FORTH)（厚生労働省検疫所）

<https://www.forth.go.jp/index.html>



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp